

PTA面接

9月10日(土) 久保山 朱音

保護者による就職面接練習会が行われ、本番さながらの雰囲気での面接を受けた。

学校の先生、保護者の方からの確かなアドバイスを頂き、一人一人が自分の良い点、改善点を知る事ができた、とても良い機会だったと思います。

いよいよ自分達の進路を勝ち取るための試験が就職希望者、公務員希望者を先頭に始まっています。練習をして力をつけた自分を信じ、その力を本番で後悔することなく発揮します。

最後になりましたが、私達生徒のために貴重な時間を割き、面接練習を実施していただいた保護者の方、先生方に心よりお礼を申し上げます。



面接練習



ダンス部



演劇部



英会話同好会



音楽部



太鼓部



軽音楽部



書道部



合唱コンクール

文化発表会

7月15日(金)

生徒会文化部長 牛島 美貴

今回の文化発表会は、心に残るものでした。私は文化部長として良い文化発表会をつくろうと責任を感じていました。

しかしその重任を感じさせないほどの文化発表会で、心から感動すると共に南筑生の良い一面を見る事ができました。文化部のステージ発表では、演劇部、ダンス部、太鼓部、英会話同好会、軽音楽同好会の皆さんのすばらしい発表で会場を盛り上げてくれました。また生徒の皆さんも一緒に楽しんでる姿が見られ、とても嬉しく思いました。迫力と感動のあるいいステージ発表でした。

合唱の部では、一、二年生が美しい歌声を聞かせてくれました。短い期間での練習でしたが、どのクラスの歌も完成度が高く、独自の良さが歌にでていて、聞いている方も楽しくなりました。私はこの文化発表会を通して、達成感や喜びなどを感じ、文化発表会をして本当によかったと思います。ここで学んだ事を今後の学校生活に活かしていきたいと思えます。本当に楽しかったです。



家庭クラブ

写真部

華道部

美術部

大学訪問

6月29日(水) 学生委員 上野万利子

あいにくの雨天でしたが、保護者二十九名、学校より大山校長・進路指導の武末先生がご参加くださり、三十一名で大学訪問を実施しました。訪問先は、佐賀大学と西九州大学。

佐賀大学では時間が足りず施設の見学ができませんでしたが、南筑卒業生の懇談を設け、高校の生活に頑張ったことや、部活を引退した後の受験勉強への気持ちの切り替え方、家族との話し方等を聞いて参考になりました。

西九州大学では、リハビリテーション学科の施設を見学しました。その学習のための施設の素晴らしさがとても印象に残りました。

昼食は健康園での健康バイキング、野菜メインのお料理でしたが、種類も多く大満足でした。道中のバスの中では先生お二方に、進路についてのお話を聞いたり、保護者からの質問に答えて頂きました。

今後人間に出来る仕事が機械化により激減してしまうというTV等でたまに聞いていた近未来を、先生方から改めてお話を聞き、職業選択の厳しさを痛感しましたが、全体的に楽しい時間を過ごせてよかったと思います。

文化祭、体育祭など、生徒のがんばっている姿をお届けします。二年生は、将来の目標に向かってがんばってください。広報委員一同

文化祭、体育祭など、生徒のがんばっている姿をお届けします。



朝妻ヶ丘

第83号 久留米市立南筑高等学校 PTA 生徒数708名



2年連続の勝利を刻んで!!

5月11日(水) 南筑高等学校野球部 部長 中尾 慎矢

前日からの雨で天候が心配されたが、当日は雨も上がり、「第六十七回久南定期戦(久留米商業高等学校創立百二十周年記念)」が実施された。

「久南定期戦二連勝」を合言葉に全野球部員が去年の勝利を財産に先陣たちに競うと臨んだ大会であった。

相手校である久留米商業高校は4月に実施された第六十二回筑後地区高等学校野球大会で優勝している。挑戦者の立場で臨んだ。また、今年担当校ということ

もあり、生徒会執行部を中心に全校生徒による応援練習にも熱が入っていた。

当日はスタンドから届く声援に勇気づけられ、のびのびと部員達はプレーした。その結果、「今年も勝利だ」という南筑生の思いが白球に伝わり、勝利をもたらすことができた。この南筑生全員で勝ち取った勝利は来年の後輩達の財産となることであろう。

来年以降も勝ち続け、新たな南筑の歴史を刻んでくれると信じている。

南筑高校野球部主将 羽立 竜馬
今年の久南定期戦には二連勝することを目標に臨みました。試合の中盤に久商に追い上げられる展開になりましたが、全校生徒の応援のおかげで勝利を収め、「二連勝」の目標を達成することができました。

新PTA会長 挨拶
PTA会長 近藤 誠
平成二十八年度総会におきましてPTA会長を拝命致しました近藤と申します。

なり、約三十年ぶりに訪れた母校は、校舎や体育館の趣は当時と変わらず懐かしく想う反面、校舎内は改装、第一、第二グラウンドは整備され、私の在籍時とは全く変わっており、これらの施設を利用できる今の在校生を羨ましく思います。



本校は、創立九十四周年を迎える伝統ある学校です。これからの南筑高校は、これまでの歴史と伝統を継承しつつも、時代の変遷に対応し、魅力ある学校づくり、新しい南筑高校のブランドイメージを常に発信し続けることが必要と考えます。

